

令和 5 年度 第 2 回 周南 警察 署 協議 会 会 議 録

開 催 日 時	令和 5 年 1 1 月 2 0 日 (月) 午後 3 時 から 午後 4 時 5 5 分 まで の 間	
開 催 場 所	周南市 大字 徳山 5 6 3 2 番 地 の 4 周南 警察 署 4 階 講 堂	
出 席 者	委 員	近森 委員、青木 委員、野村 委員、江藤 委員、手嶋 委員、大庭 委員、 谷口 委員、友田 委員、西村 委員、藤井 委員、湊 委員、吉村 委員 計 1 2 人
	警察 署	署長、副署長、警務 課長、生活安全 課長、地域 第一 課長、 刑事 第一 課長、刑事 第二 課長、交通 課長、警備 課長 計 9 人
議 題	1 業務 説明 2 うそ 電話 詐欺 被害 防止 対策	
<p>1 会長 挨拶 9 月 下旬、秋 の 交通 安全 運動 出発 式 に 参加 し た 際、署 員 の 士 気 旺盛 な 動き に 頼 も し さ を 感じ た。 本 日 は 「うそ 電話 詐欺 被害 防止 対策」 に つい て 協議 を 行 う が、大 変 身 近 な 話題 で あ る の で、有 意 義 な 会 と な る よう 活 発 な 意見 交 換 を お 願 い す る。</p> <p>2 署長 挨拶 (内容 省略)</p> <p>3 業務 説明 業務 推 進 状 況 に つい て、以 下 の 項目 に 沿 っ て 説明 し た。</p> <p>(1) 刑法 犯 の 認知 状 況 (2) ストーカー、配偶 者 暴力 (DV) 事 案 へ の 対応 状 況 (3) 少年 非 行 防止 対策 の 推 進 状 況 (4) 1 1 0 番 通報 の 受理 状 況 (5) 重要 犯 罪 等 の 検 挙 対策 の 推 進 状 況 (6) うそ 電話 詐欺 の 認知 ・ 検 挙 状 況 (7) 暴力 団 犯 罪 検 挙 状 況</p>		

- (8) 薬物事犯検挙状況
- (9) 交通死亡事故抑止総合対策の推進状況
- (10) 警察安全相談の受理状況
- (11) 大規模自然災害に備えた諸対策の推進状況

4 諮問事項説明

「うそ電話詐欺被害防止対策」について、生活安全課長が資料を基に説明した。

5 業務説明に係る協議

(委員)

薬物関係について、最近では大麻グミが話題になっている。簡単に薬物を購入することができる現在の環境において、危険な薬物の販売を抑制する方法はないのか。

(刑事第二課長)

外国から入ってくる薬物は、関係機関と連携して水際で阻止するとともに、その後の捜査により密売人や卸元の特定を進めているが、地理的な事情もあり、思うように進んでいないところもある。

SNS等を通じ、若年層でも大麻等の薬物が簡単に手に入る環境にあるので、末端乱用者の検挙と密売グループの摘発に併せて、青少年に対する薬物乱用防止教室を開催することで、薬物犯罪の抑止に努めていく。

(委員)

防犯情報は、どの範囲に配布されているのか。

(生活安全課長)

防犯情報は警察本部で作成し、警察署から金融機関やコンビニ、防犯ボランティアの方々などに配布している。また、「メルマガ周南」という見出しで地域交流センターや各駐交番に掲示し、市民の方に幅広く情報が伝わるよう取り組んでいる。

(委員)

私が持っている防犯情報はサポート詐欺について記載されているが、自宅のパソコンにも同じような症状が出たことがある。

紙媒体の情報ではタイムラグが発生すると思われるが、学校の保護者にはメール等により、不審者情報や熊の出没情報など様々な情報がタイムリーに流れているので、そのような連絡網を活用するのも一つの方法ではないか。

(生活安全課長)

学校と警察の連携はある程度確立されているので、可能な限りの情報提供に努めてまいりたい。

6 諮問事項に係る協議

(委員)

うそ電話詐欺被害を防止するためには啓蒙を続けるしかないが、周南署は戸別訪問のほかコンビニや外国人等に対する広報など、よく活動していると思う。

高校や専門学校、大学等の協力を得て、YouTube動画を流してもらうのも一つの方法ではないか。架け子等が逮捕されたというニュースの中で、犯人が「捕まえられて

良かった。」と言っていたのが印象的で、こうした生の声を若い世代に聞かせるのも良い方法だと思う。

また、どんな人でも「自分だけはだまされない。」と思っているので、実際にだまされた人から話を聞き、その分析結果から何かヒントを見つけられればよいと思う。

(生活安全課長)

コンビニに配付したチェックシートについては、この秋から活用しているものであり、店員からは「チェックシートがあれば声をかけやすい。」との意見も出ている。

YouTube 動画については、薬物乱用防止教室や情報モラル教室などの機会を活用し流していきたいと考えている。

(委員)

数年前、私方にもうそ電話詐欺の電話がかかってきたことがあるが、その後は、家族から言われて、日頃から留守番電話に設定しておき、録音が入っているものしか対応していない。相手の声を聞いてから電話に出るようにすれば、だまされることも少なくなるのではないかな。

警察の方が戸別訪問をするにも限界があると思うので、自治会の総会等を活用し、うそ電話詐欺の広報をすれば効率的ではないかな。

(生活安全課長)

留守番電話設定により相手と話をしないことが、一番の防止策と考えている。犯人側は録音されるのを嫌がるので、各種講習会の場において留守番電話設定をお願いしているところである。

今後、自治会の協力が得られれば、様々な機会を活用し広報活動を行ってまいりたい。

(委員)

私の妻は民生委員をしているが、月に1回は高齢者宅を訪問し、世間話をする機会がある。民生委員は高齢者と親しくなっているので、うそ電話詐欺被害防止の広報もしてもらえるよう、お願いしてはどうか。

(生活安全課長)

周南署では月に1回、各課の応援を得て、巡回地域が偏らないように高齢者宅の戸別訪問を行っている。民生委員への協力依頼も被害防止に有効だと思われるので、今後検討してまいりたい。

(委員)

電話機のそばに置くステッカーなどはないのか。チラシなどを玄関先で渡しても、電話機のそばまで持って行かないと思う。一步踏み込んで、訪問した警察官が電話機のそばにチラシを置くなどした方がよいのではないかな。

(生活安全課長)

現状、配布したステッカーについて「必ず貼ってください。」という指導までは行っていない。被害防止に関するステッカーなどは、今後も活用していきたいと考えている。

(委員)

つい先日、友人がLINE を乗っ取られ、電子マネーカードを買いそうになったと話していたが、こうした被害は多いのか、事例があれば教えて欲しい。

(生活安全課長)

LINE アカウントの乗っ取りに関する相談は周南署管内でも増えており、そうした相談に対しては、IDやパスワードの変更などを教示しているところである。

うそ電話詐欺被害のほか、サイバー犯罪に関する相談などもあるため、相手とのやり取りを確認した上で、必要な教示をしている。

(刑事第二課長)

LINE の乗っ取り被害については刑事課にも相談が寄せられているが、実害が出た事案もあり、捜査を継続しているところである。県下的にも全国的にも、こうした被害が発生していると聞いている。

このような被害が発生していることを認識していただき、急に知り合いから電子マネーを要求するメッセージが届いた場合には、本人に電話をかけて確認するなど、被害防止に努めていただきたい。

(委員)

コンビニに配付したチェックシートの翻訳版は、英語しかないのか。

(生活安全課長)

現在のところ英語しか作成していないが、管内にはベトナム人やフィリピン人等の留学生も多数居住していることから、今後、英語以外の翻訳版も作成したいと考えている。

(委員)

当社には、職場実習等で海外から来日している外国人が多数在籍しているので、スペイン語、ポルトガル語、ベトナム語などに翻訳したチェックシートを作成し、提供したいと考えている。

(委員)

防犯カメラ設置補助事業について、カメラを設置した後のランニングコストはどのくらい必要なのか。

(生活安全課長)

ランニングコストについては、電気代として年間5～6千円くらい必要となるが、自治会等で負担することを了承した上で申請してもらっている。

7 配布資料

令和5年度第2回周南警察署協議会資料

8 その他

- (1) 会長から、令和5年11月15日、警察本部で開催された警察署協議会会長会議の報告が行われた。
- (2) 次回会議の日程は、令和6年2月に開催する予定とし、別途調整することとした。